

2017年12月26日
株式会社アンテリオ

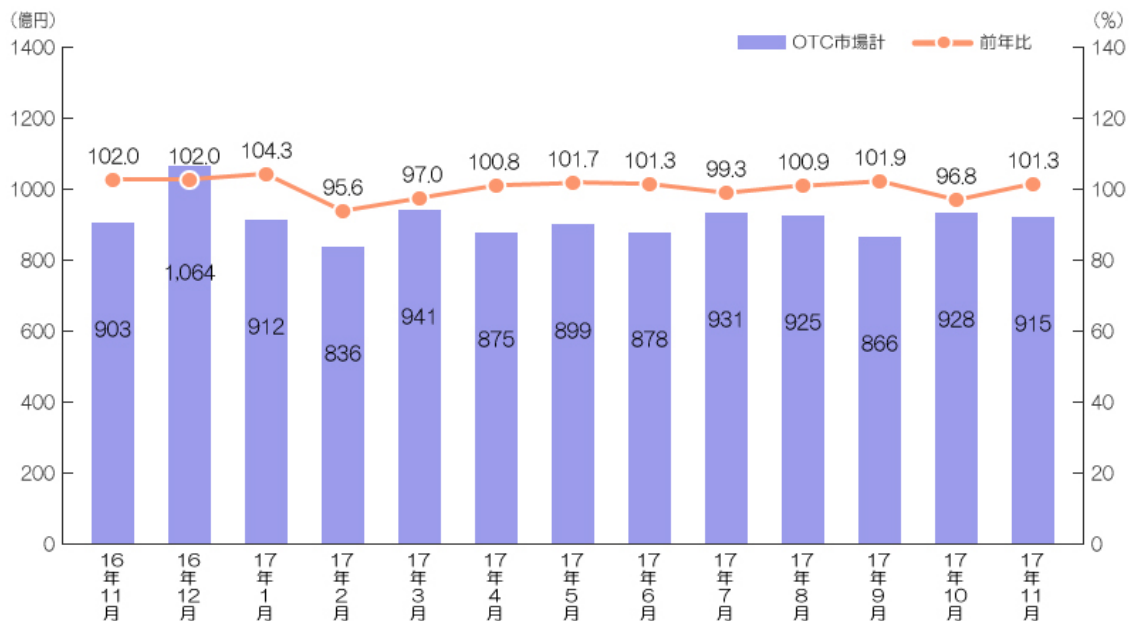
報道関係者 各位

2017年11月度 一般用医薬品(OTC)カテゴリーランキング 腸活ブーム再来？ 乳酸菌系整腸薬が好調 前月から好調な目薬カテゴリーは新製品と洗眼薬がけん引

株式会社アンテリオ(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:仁司与志矢、以下アンテリオ)は、全国一般用医薬品(OTC)販売動向調査のデータを基に、「2017年11月度一般用医薬品カテゴリーランキング」を発表しました。

1. 悪天候で不振だった前月から一転！持ち直した「一般医薬品(OTC)市場の販売金額推移」

一般用医薬品(OTC)市場の販売金額推移

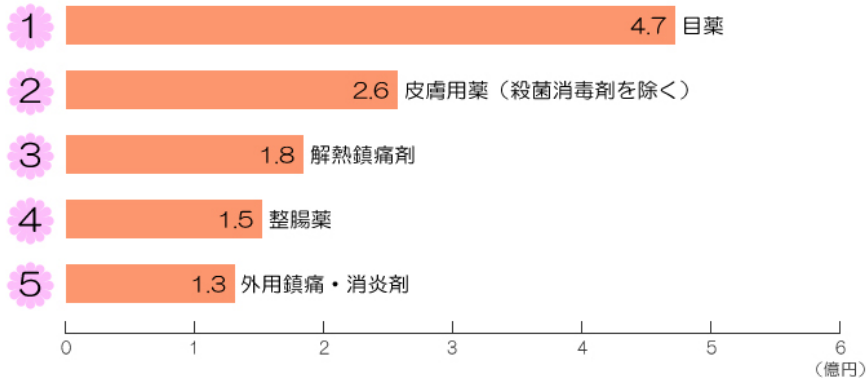


11月のOTC関連薬市場は、悪天候が続いて販売不振だった10月の反動で、前年同月比101.3%と回復しました。

また、2013年から2017年の11月単月の販売金額の平均を100とした「5年指数」では102.3となっており、この5年間の中で最も販売が好調でした。

2. 整腸薬の伸長は腸活ブームが要因？「好調だったカテゴリー、トップ5(金額前年同月差)」

好調だったカテゴリートップ5 (金額前年同月差)

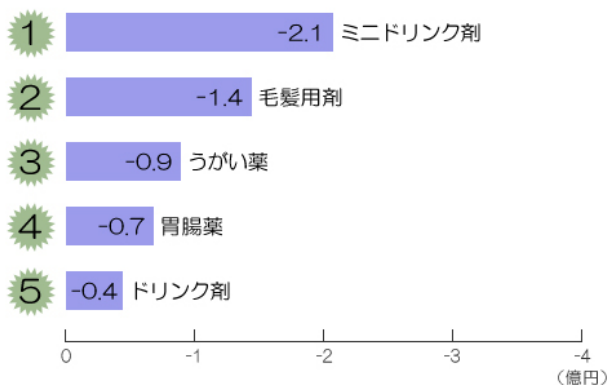


前年同月と比較して大きく販売金額を伸ばしたのは「目薬」で、4.7 億円増加しました。これは 9 月に発売された中高年向けの新商品が引き続き好調だったことに加えて、目薬のカテゴリーにおいて売上の約1割を占め、海外からの旅行者にも人気のある洗眼薬が前年同月比 133.4%と大幅に伸長したことが要因となっています。

また、昨今「腸活」として話題になることの多い腸内環境ケアの関連商品として、乳酸菌の働きをうたった「整腸薬」が前月に続いて順調な伸びをみせました。

3. 昨年好調のカテゴリーは軒並みダウン「不調だったカテゴリー、ワースト5(金額前年同月差)」

不調だったカテゴリーワースト5 (金額前年同月差)



季節商品の「うがい薬」は、喉の不調や咳を訴える人が多く販売が好調だった昨年ほどの伸びが見られず、0.9 億円の減少となりました。ワースト5 へのランクインを免れたものの「鎮咳去痰剤」も同様の理由により、前年同月差で 0.3 億円の減少となりました。

◆SDI(全国一般用医薬品パネル調査)◆1960年調査開始

対象業態	OTC 医薬品を販売しているドラッグストア、スーパーマーケット、コンビニエンスストア、ホームセンター・ディスカウントストア
エリア	全国
調査店舗数	3,211 店舗
データ収集方法	POS データのオンライン収集
対象カテゴリー	医薬品、医薬部外品 (対象カテゴリーのバーコードが付与されている商品のみ)
調査項目	各店舗におけるバーコード別の販売年月日、販売個数、販売金額など

【株式会社アンテリオ】 <http://www.anterio.co.jp/>

株式会社アンテリオ(本社:東京都千代田区神田駿河台四丁目 6 番地 御茶ノ水ソランティ 13 階、設立年月:1994 年 12 月、代表取締役社長:仁司与志矢)は、調査、企画、分析における高度なスキルと豊富な経験・知識をコア・コンピタンスとし、ヘルスケア領域のマーケティングリサーチに精通したトップカンパニー。インテージグループの一員として健康食品から一般用医薬品、医療用医薬品まで幅広いヘルスケア領域のあらゆる課題に対して最適な意思決定をサポートしています。

【報道関係のお問い合わせ先】

■株式会社アンテリオ

経営企画部 林(はやし)/上村(うえむら)

TEL:03-5294-8393(代) E-mail:pr-ant@anterio.co.jp

【本調査に関するお問い合わせ先】

■株式会社アンテリオ

コンシューマーヘルスケア事業部 コンシューマーヘルスケア・ソリューション部

担当:石田(いしだ)

TEL:03-5294-8393(代)

アンテリオ「お問合せフォーム」 <http://www.anterio.co.jp/contact/service.php>